



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

RECRUITING GUIDE 岡山県採用

人間を救うのは、人間だ。



日本赤十字社岡山県支部

岡山県内の災害救護、赤十字講習、ボランティア活動などの拠点として機能しています。

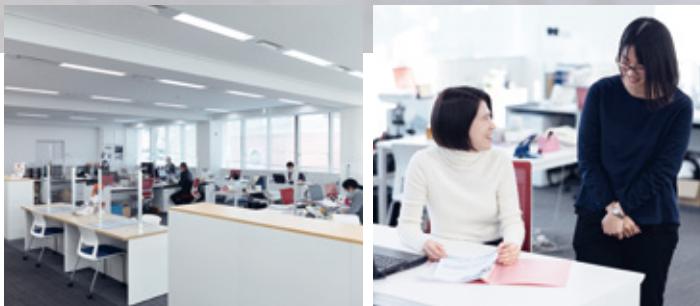


海外で医療スタッフのやさしさに救われた。
この経験が、この仕事を目指したきっかけ。

学生時代、海外でケガをし現地の病院を受診しました。言葉も通じず不安でしたが、医療スタッフのあたたかい対応に救われました。この経験がきっかけで命と向き合う仕事がしたいと思い、国内外を問わず人道支援に携わる赤十字に魅力を感じました。入社後3年間は血液センターで勤務し、4年目に岡山県支部に異動。総務課で会計や広報などの業務を行っています。仕事内容はガラリと変わりましたが、どの業務もすべて人の命を守ることにつながっていると実感します。救急法指導員の資格も取得したので、今後は講習普及にも取り組みます。



日本赤十字社岡山県支部
総務課
2019年入社
岩間 梨乃



1日のスケジュール	
9:00	出社、当日業務確認
10:00	会計業務
12:00	昼休憩
12:45	銀行手続き、文書収受
17:30	施設管理
18:00	退社

岡山県赤十字血液センター

治療などで輸血を必要とする人を救うため、献血を受け付け、安全な血液製剤を医療機関へお届けします。



岡山県赤十字血液センター
献血推進課
2012年入社
森江 たまみ

特別な資格がなくても誰かの命を救える献血の大切さを広めたい。

就職活動を始めた頃に東日本大震災が発生。災害時に活動する日赤の存在意義を意識するようになり、入社を目指しました。入社後さまざまな部署を経験し、今は献血推進課に所属。献血の大切さを伝え、協力者を増やすという、血液事業の入口ともいえる重要な業務を行っています。事務職員でも命を救う手助けができるできていることに、やりがいと責任を感じています。



森江 たまみさん

1日のスケジュール	
8:30	出社
9:00	献血受付、資料作成
12:00	昼休憩
12:45	献血受付、連絡業務
17:30	献血者数の集計報告
18:30	退社

水畠 太輔さん

8:30	出社
9:00	血液製剤の供給準備
12:00	昼休憩
12:45	医療機関の訪問
17:00	記録整理
17:30	退社

医療機関とのこまめな情報交換で、血液製剤の円滑な供給をサポート。

医療機関に血液製剤をお届けすることが学術情報・供給課の仕事。私は学術係として医療機関を訪問し、輸血部門の方と情報交換を行っています。必要な血液を必要なときに、確実に患者さんにお届けするための大切な業務です。医療職ではない私でも人の命をつなぐ仕事ができることが嬉しく、入社して本当に良かったと思っています。

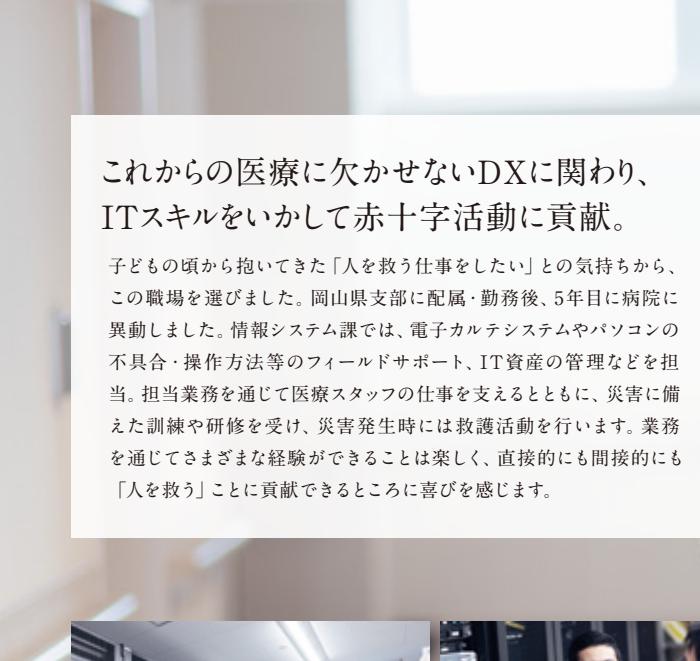
岡山県赤十字血液センター
学術情報・供給課
2011年入社

水畠 太輔



岡山赤十字病院

大切な命を救うために、
良質な医療の提供に努めて
地域医療を支えます。

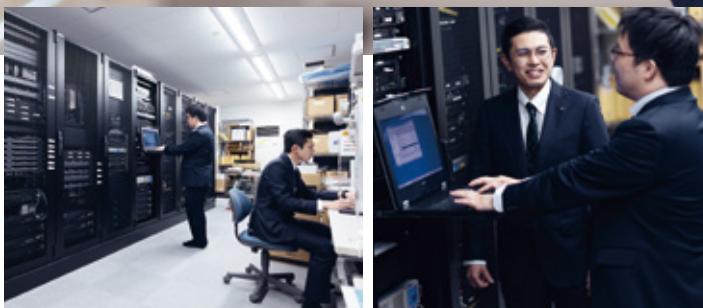


これからの医療に欠かせないDXに関わり、 ITスキルをいかして赤十字活動に貢献。

子どもの頃から抱いてきた「人を救う仕事をしたい」との気持ちから、この職場を選びました。岡山県支部に配属・勤務後、5年目に病院に異動しました。情報システム課では、電子カルテシステムやパソコンの不具合・操作方法等のフィールドサポート、IT資産の管理などを担当。担当業務を通じて医療スタッフの仕事を支えるとともに、災害に備えた訓練や研修を受け、災害発生時には救護活動を行います。業務を通じてさまざまな経験ができるることは楽しく、直接的にも間接的にも「人を救う」ことに貢献できるところに喜びを感じます。



岡山赤十字病院
情報システム課
2018年入社
竹中 一朗



1日のスケジュール
8:30 出社、タスク確認
9:00 フィールドサポート
13:00 昼休憩
13:45 ヘルプデスク業務
15:00 システム関連事務
17:00 退社



岡山赤十字病院
医療情報管理課
2021年入社
長保 瑞南

医療現場における情報管理のエキスパート。 「ありがとう」の言葉が励みになります。

診療記録やデータを管理する診療情報管理士として、医師が作成する診療記録の点検や各種調査、診療統計作成などの業務を担当しています。医療スタッフからの問い合わせに的確に対応でき、「ありがとう」と言っていただけたり、現在携わっているがんゲノム医療外来で医療スタッフと専門的な話し合いができたりすることに、大きなやりがいと誇りを感じています。上司も先輩も皆さんやさしく、質問するすぐ手を止めてわかりやすく教えてくれます。休憩時間には趣味の話もでき、とても楽しく過ごしています。



1日のスケジュール
8:30 出社
8:45 各種調査業務
12:15 昼休憩
13:00 診療記録の点検
15:00 診療統計の作成
17:00 退社

女性が多く、和気あいあいとした雰囲気。
福利厚生が整い、安心して働く職場です。

外来の医療費計算、窓口・電話対応、レセプト業務を担当しています。計算業務は患者さんのお支払いや診療報酬の請求に関わるため日々緊張感がありますが、その分達成感とやりがいを感じます。入社するまで医療の知識が全くなく不安でしたが、先輩方が丁寧に教えてくれますし、研修も受けられるので、安心して業務に取り組むことができています。困ったことがあれば先輩がすぐに手助けしてくださいなど、本当に人間関係のよい職場。女性職員が多く、福利厚生制度も充実しており、長く安心して働き続けられる環境が整っています。



岡山赤十字病院
医事第一課
2021年入社
河本 佐羽



1日のスケジュール
8:00 出社、外来計算
9:30 窓口業務、問い合わせ対応
12:30 昼休憩
13:15 窓口業務
15:00 入力点検、レセプト業務
17:00 退社

岡山赤十字病院
人事課
2021年入社
高松 佑弥

事務職として医療や災害の現場を後方から支えることに、大きなやりがいを感じます。

赤十字を志望したのは、幼い頃から困っている人の力になれる仕事に憧れを感じていたから。人事課では、給与計算や社会保険、福利厚生の事務手続きなど、職員が安心して働ける環境を支えています。多くの職員と直接関わる部署であること、また労働災害対策マニュアル策定など、より良い組織づくりに関わっていることにやりがいを感じています。入社2年目で赤十字救護要員に任命されるとともにDMAT（災害派遣医療チーム）隊員の資格を取得しました。災害発生時には被災地に赴き、困っている人の役に立ちたいと考えています。



1日のスケジュール
8:30 出社、メール確認
9:00 社会保険手続き業務
12:15 昼休憩
13:00 給与計算等業務
15:00 各種マニュアルの作成
17:00 退社

岡山県内の赤十字施設

日本赤十字社岡山県支部

岡山県支部は創設以来、本社や県内の赤十字施設と協力し、「人道」を基本理念に、災害救護活動、救急法等講習会の開催、青少年赤十字、奉仕団活動、国際活動など、さまざまな活動に取り組んでいます。

住 所 〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目7番20号
電 話 086-221-9595



岡山赤十字病院

岡山赤十字病院は、病床数500床を有し、救命救急センター、がん診療連携拠点病院、地域周産期母子医療センター等の指定を受けるなど、地域の中核病院としてその役割を担っています。また、災害時における医療救護活動の拠点となる基幹災害拠点病院として、災害訓練による医療従事者の人材育成等に取り組んでいます。

住 所 〒700-8607 岡山市北区青江二丁目1番1号
電 話 086-222-8811



岡山赤十字病院玉野分院

岡山赤十字病院玉野分院は、病床数83床、併設する岡山赤十字老人保健施設玉野マリンホームは100床を有し、岡山赤十字病院等と連携しながら、地域における医療・介護福祉サービスを提供しています。

住 所 〒706-0002 玉野市築港五丁目16番25号
電 話 0863-31-5117



岡山県赤十字血液センター

岡山市内2ヵ所の献血ルームと県下全域を巡る献血バスなどで献血をお願いするとともに、輸血を必要とする患者さんのため、医療機関で必要な血液製剤を安定的に供給できるように努めています。

住 所 〒700-0012 岡山市北区いずみ町3番36号
電 話 086-255-1211



福利厚生 安心して働くための制度が充実しています

日本赤十字社では、職員の福祉の増進を図るために、全社的な福利厚生事業を実施しています。

慶弔見舞金

永年勤続表彰

休業時の所得補償

退職金

健康保険

厚生年金保険

企業年金基金

雇用保険

労災保険

介護休暇制度

妊娠・出産・育児のための支援制度

日本赤十字社では、妊娠・出産後も育児と仕事の両立を支援するために、独自の支援制度を設けています。

育児休業からの復帰率は職員全体で96.0%（令和2年）となっています。

Introduction

「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。
人間同士としてその尊い生命は救われなければならない」

1859年、戦地に放置されていた負傷者の救護にあたったスイスの実業家アンリー・デュナンの提唱により赤十字は誕生しました。

日本での赤十字社は1877年創立の博愛社を前身としており、1887年に日本赤十字社と改称しました。

今、赤十字のネットワークは192の国と地域に広がっています。

日本赤十字社は国際赤十字のメンバーとして、

国内外の幅広い分野で人道支援活動を展開しています。



Mission Statement

使命

わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、

いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

基本原則

人道 人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。

公平 いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。

中立 すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。

独立 国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。

奉仕 利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。

単一 国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。

世界性 世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、人道の実現のために、

利己心と闘い、無関心に陥ることなく、

人の痛みや苦しみに目を向け、常に想像力をもって行動します。

会社概要

社名 日本赤十字社

県内施設 日本赤十字社岡山県支部／岡山赤十字病院／岡山赤十字病院玉野分院／
岡山県赤十字血液センター

お問い合わせ先

日本赤十字社岡山県支部 総務課

住所 〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目7番20号

電話 086-221-9595

Mail sainyou@okayama.jrc.or.jp

日本赤十字社採用サイト

